

まいづる福祉会

まいづる作業所
〒625-0133
舞鶴市字平小字前田409-2
TEL 68-0600
FAX 68-0598

ワークショップほのぼの屋
〒625-0007
舞鶴市字大波下小字滝ヶ浦202-56
TEL 66-7710
FAX 64-0002

障害者地域生活
支援センターほのぼの屋
ホームヘルプまいづる
〒625-0007
舞鶴市字大波下小字滝ヶ浦202-56
TEL 66-7707
FAX 64-0002

まぐらゆるり
〒624-0824
舞鶴市字真倉小字四十田319-12
TEL/FAX 60-4578

グループホームまいづる
ショートステイまいづる
〒624-0912
舞鶴市字上安小字吉口1921
TEL 60-4209
FAX 60-4309

ワークショップBONO
〒625-0036
舞鶴市字浜1546-8
TEL 65-3388
FAX 65-2204

まいづる共同作業所・まいづる作業所友の会

資源回収 バザー 物品販売 会員拡大 募金箱設置

注)ご迷惑をおかけしますが、コロナウイルス感染拡大防止のため、
2021年バザーは中止とさせていただきます。

上記の事業活動を行い「まいづる福祉会」の運営を支援しています

お振込いただける方へ

【口座名義】まいづる共同作業所・まいづる作業所友の会

金融機関名	本/支店名	店番	口座番号
京都北都信用金庫	東舞鶴中央支店	061	316089
京都銀行	東舞鶴支店	341	170891
最寄りの郵便局	赤・青の用紙	01050-3-20707	

キリトリ

2021年度「友の会」ご入会・ご更新申込書

20 年 月 日 担当:

ふりがな
お名前 _____

〒
たより送付先ご住所 _____

どちらかに○をして下さい
友の会にご入会・ご更新 します

どちらかに○をして下さい
たよりお届け方法 郵送・手渡し

「友の会」年会費 円 (1口1000円)

会員のみなさまにはさぎょうしよたよりを送付させていただきます。(年3回)
この申込書は、たよりの送付以外には利用いたしません。

まいづる共同作業所・まいづる作業所友の会 ご入会とご更新のお願い

築30年を迎える平のまいづる作業所

1991年10月 まいづる福祉会が社会
福祉法人として認められ、1992年4月
平小学校跡地に認可施設「まいづる作業
所」が誕生しました。



正面玄関

これから先も、「仲間が安全に過ごせるために」
「仲間の日中活動を支えるために」建物の改修が必要です。
友の会は、まいづる作業所改修の資金作りに協力します。

友の会はまいづる福祉会の活動を応援します！

まいづる共同作業所・まいづる作業所友の会
『事務局』〒625-0133舞鶴市大字平小字前田409番2
TEL0773-68-0600☆FAX0773-68-0598

～ごあいさつ～

まいづる共同作業所・まいづる作業所友の会
会長 藺田 日出雄

友の会活動に対しまして、平素より深いご理解とご支援、ご協力を賜っておりますことに、心より厚くお礼申し上げます。

さて、コロナ感染により緊急事態宣言が度々発令され、外出自粛や小中学校の一斉休校も実施されました。ところが医療、介護、保育、障害のある人の支援(以下、「支援」)は、社会が自粛モードになっても、その動きを止めることはできませんでした。止めないことの1つに、利用者の日常の生活を保障するというケア本来の目的があるからです。もう1つが、止めることによる社会経済活動への影響です。医療、介護、保育、支援がすべて止まれば、社会は完全に機能不全に陥るとおもいます。医療、介護は社会保険制度で、財源は税金と保険料です。保育と支援は税金で運営されています。前者は共助、後者は公助とされています。

まさに、「いのちと暮らし」を守るために、公助、共助がしっかりしていることが重要だと分かります。1980年代から「官から民へ」の掛け声で、公共物の民営化、病院の統廃合、保健所も含めた公務員削減が始まり、現在も続いています。その結果、コロナ禍で医療の逼迫、保健所の疲弊が生じています。「官から民へ」の新自由主義の申し子とされた、イギリスのジョンソン首相がコロナ感染後に「社会は存在する」と発言したことに世間は驚きました。「官」を否定していた保守本命のジョンソン首相が労働党の主張である「官＝社会＝公共」の存在を肯定したからです。世界ではコロナ後を見据え新自由主義の見直しが始まっています。

まいづる作業所では、建築後30年を迎えた平の作業所の改修を計画しています。社会福祉施設の改修費も「官から民」の流れで、多額の自己資金(責任)が必要になります。友の会は改修事業を応援していきます。友の会の皆さまの一層のご協力を心からお願い申し上げます。

友の会の事業としてバザー・資源回収・物品販売・会員拡大などに取り組んでいます。
友の会の寄付が大きな力となっています！！



バザー



資源回収

30年たって仲間も増えました。
安全で、気持ちよく使える建物にしたい。



レモングラスの栽培



農耕作業



手作りの野菜保管庫。
玉ネギがサルに食べられないか心配…。

高齢の仲間も多くなりました。
広くて安全な作業棟がほしいなあ。



作業所の1年後に出来たプレハブの作業棟



下請け作業



日課のリハビリ



車椅子で部屋がいっぱい

車椅子の仲間やリハビリが必要な仲間が増えました。
リハビリの部屋が広くなって、たくさんの仲間が使えたらいいなあ。